県政へ再挑戦、あと23票!!

森田としかず



だより

森田としかず後援会 平成 18 年 12 月 18 日発行 Vol.12

ただ今「熊谷ならまだまだいける! 10%増量キャンペーン」準備中です! ご期待ください!

熊谷の発展のために必要なことは…?

熊谷の戦略を支える 職業教育の強化

人口減少の時代を迎える日本において、熊谷が発展を続けて行くには、若い世代を含め多くの人々が集うまちになる必要があります。私は熊谷市の人口2万人増(現人口の10%UP)を目指し、諸政策を考え、実行していくつもりでおります。その一つとして、熊谷の戦略を支える人材を自給自足することが求められるのではないでしょうか?

熊谷の戦略を構築する(交通の要衝、広大な平地、強固な地盤、豊かな水資源、晴天率日本 一…といった地域資産の活用)

戦略に見合った人材を育成(商業・工業・農業高校の強化)

教育問題が全国的に問題となっております。私は教育問題の一番の原因は、日本の国自体が目標を持てていないことだと思っています。明治以来、日本は「西洋諸国に追いつき追い越せ」という目標を持ち、画一的に教育を受けた優秀な労働者を創り出してきました。しかし、世界第2位という経済大国となり、西洋諸国を追い越した今、国の目標が失われ、また同時に教育の目標も消えたのではないでしょうか。私は、日本という国は、東洋と西洋を結ぶ交流の拠点として、人・モノの交流を促す役割をになっていくべきであると考えておりますので、教育もこうした観点から多様な価値観を持った人材を供給していくべきであり、教育もこれに沿ったものとすべきであると考えております。

というのは国のお話ですが、県北熊谷にとっても、これは同じ問題です。熊谷はこれからも東西・南北の十字路として、人・モノの通過点としての機能を持ち続けるべきであり、また広大で肥沃な平地を活かした農業を活かしていくべきであると考えます。熊谷には幸いなことに、職業教育を支える高校が揃っています。商業・工業・農業高校を、熊谷の戦略を支える人材を養成する拠点として実践的な方向に強化し、地元の方々との交流を深め、大いに活用すべきであると考えます!!

あなたの「熊谷の戦略、秘策」お聞かせください!!

E メール: mt@morita-kouen.net mixi:「もったん」、「森田俊和」で検索

www.morita-kouen.net

討議資料

「森田のひとりごと」より「森田のひとりごと」はホームページにて公開中です!

餅つき大会

2006.12.17

今日は地元の玉井中央自治会主催による餅つき大会に参加しました。

青年会議所のメンバー3名も一緒に、8時半頃からの準備も含めての参加となりました。新年に青年会議所でも餅つきをやりたいということで計画をしていまして、その研修も兼ねてというわけです。餅米を冷やしておいて、蒸し、うすへ。何となく流れはわかっているつもりでも、やはり自分でやってみると言われると不安な面が多々ありました。実際に教えて頂いてやってみると「習うより慣れろ」で、しっくりと頭に入ってきました。

炊き出しようの大鍋でつくった豚汁や「御神酒」も含め、おなかいっぱいいただきました。ごちそうさまでした!そして、教えて頂き、ありがとうございました!



酉の市

2006.12.08

今日は高城神社にて酉の市が行われました。

熊手を売る出店が立ち並び、商売繁盛を願う人で境内は賑わっていました。 私も来年は選挙の年であり、1票でも多くかき集められるよう、熊手の御利 益にあずかりたいと思います!

高城神社の宮司様は福井さんという方で、青年会議所の先輩でもあります。 また、地元の久保島神社で、父親が総代を務めている関係で、お仕事上で も日頃お世話になっております。お忙しそうにしていらっしゃいましたが、ご 挨拶をしてきました。



紅葉見ナイト!

2006.12.03



今日は滑川町の森林公園に行ってきました。お目当ては「紅葉見ナイト!」。 紅葉のイルミネーションや大きな「メイプルツリー」を見ることができました。広 な公園なので、見所に行くまでは寒い中を歩かねばなりませんでしたが、そ 価値は十二分にありました!

今年は今日で最後ですが、来年もあるでしょうから、ぜひ皆さんもお出かけに ってみてください!